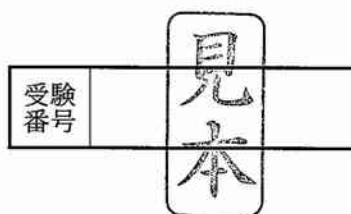


'14

前期日程



文化・社会系共通 小論文問題

(教育学部)

注意事項

1. 試験開始の合図があるまで問題冊子を開いてはいけません。
2. 問題に落丁，乱丁，印刷不鮮明の箇所等があった場合には申し出てください。
3. 解答は指定の答案用紙に記入してください。
4. 答案用紙は持ち帰ってはいけません。
5. 問題冊子と下書き用紙は持ち帰ってください。
6. 時間は 60 分です。

問 題

以下の文章を読み、後の問に答えなさい。

外国語教育の基本はまず「読むこと」であるというのは私の年来の持論である。

インターネットの時代はまるごと文字情報の時代である。だから、外国語の「リテラシー(*1)」の差がそのまま情報格差となる。けれども、いまだき外国語教育というと、ほとんどのひとは「オーラル・コミュニケーション」の重要性しか言わない。だが、考えればわかることだが、オーラル・コミュニケーションでは、「目の前にいる人」としかコミュニケーションできない。私たちが自分たちの生き方に決定的に重要な影響を与えるような外国語話者を「目の前」にする機会が一生に何回あるだろう？

「読む」というのは、「ここにいない人」と「好きなときに」コミュニケーションできる方法である。「ここにいない人」というのは単に地理的に遠くてなかなか会えない人というにとどまらない。原理的に絶対にお会いする機会が得られない人(すなわち死者たち)もそこには含まれている。

「受信しうるメッセージの質と量」に限って言えば、「聴く能力」と「読む能力」では受信できるメッセージの桁が違ふ。どう考えても、「まず」リテラシーの^{かんよう}涵養から始めるというのがコミュニケーションのコスト・パフォーマンス(*2)を考えたら合理的な選択のはずである。しかし、現在の外国語教育は「まず」ネイティブの発音を聴き取ることから始めることを当然としている。

なぜ、このような不合理な教育戦略が採択されているのか。これについて話すところぐ長い話になるので、駆け足で要点だけを言う。「読む」とき、読み手はテキストに対してかなりの自由裁量権を発揮できる(前の頁に戻ったり、わからない単語を辞書で引いたりすることは読み手の自由に属する)。もちろん、「何を書いているのか、わからねーぞ、んなろ」と言っても本を閉じる権利もまた読み手のものだ。その点だけについていえば、読み手と書き手は(幻想的な準位(*3)においてではあるけれど)、「対等者」として向き合っている。

しかし、外国語を「聴く」ときには、聴き手にはそれほどの自由は許されない。理解

できない単語は理解できないまま宙に消える。辞書を引く暇なんか与えられない。「すみませんが、もう一度」と要請することは、しばしば聴き手の知的劣位を告白していることにひとしい。もちろん、「何言ってるかわからないぜ」といって、相手を「消す」こともできない(自分がその場から「消える」ことしかできない)。つまり、「読ませる教育」と「聴かせる教育」では、圧倒的に「聴く」教育の方が「送信者」の知的威信が高いのである。

私はネイティブの綴り字の間違いや文法上のミスを指摘することができるが、彼らの発音の間違いを矯正することはできない。というより、そのような権利は学習者には与えられていない。オーラル・コミュニケーションを外国語教育の中心にする限り、ネイティブ・スピーカーは絶対不敗の知的威信を構造的に確保されている。だから、植民地主義的発想で外国語教育を行うすべての旧帝国主義国家は、まずオーラル・コミュニケーションの習熟を植民地人民に求めるのである。それはリーディングから先に教えると、できのよい植民地の秀才が短期間に「宗主国民」よりも知的に上位に立つ可能性があるからである。

日本について言えば、英語をオーラル中心に学ばせるということは政治的には「英語話者の知的威信が構造的に担保される」体制を堅持するということである。私は英語であれフランス語であれ、「学習者の知的水準がつねに劣位に固着されているコミュニケーション」にはどうも気が進まない。それは私の性分のなせるわざだから、拡大適用することは控えるけれど、「英語話者の知的威信が構造的に担保され、ノン・ネイティブがつねに劣等感を覚えるような教育システム」を採用していることの政治的な意味について、ときどき考えることは必要だろうと思う。

【内田樹『知に働けば蔵が建つ』文春文庫、2008年】

(出題の都合上、表記を改めた。)

注 *1 読み書きの能力。

*2 作業に必要なコスト(費用)とパフォーマンス(効果)の対比。費用対効果。

*3 量子力学の用語であるが、ここでは二者の力関係をいう。

問

外国語教育に対する筆者の見解について、あなたのこれまでの経験を踏まえながら、意見を述べなさい。(600字以内)